情報セキュリティの状況と対策の基礎

学習時間
合計 約 2 時間

対象者
入門レベル　初級レベル　中級レベル　発展レベル
情報セキュリティの概要を知りたい方や改めて一通り確認したい方

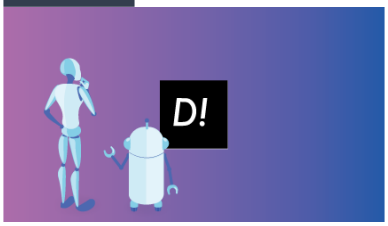
開催場所
貴社指定場所
（応相談）

情報セキュリティの基本的特性を再認識し、脅威への対応を考える

ビジネスプロセスのディジタル化やネットワーク/クラウド化に伴い、個人の生活や企業活動では大きな変化が続いています。また、利便性や効率が向上し、SDGsの進展にもつながっているといわれます。一方で、これらを支えるIT基盤を構成するデバイスなどの故障、犯罪や組織的なサイバー攻撃により、業務が停止したり個人情報や機密情報が漏えいする被害が頻繁に報道されています。

情報セキュリティに関わるこれらの被害を最小限に抑え、また、加害者にならないためにも情報セキュリティの基本的特性を再認識し、最近の脅威やセキュリティ事件も参考にして脅威への対応を考えてみましょう。

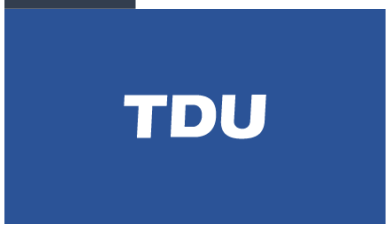
特徴1



最近の情報セキュリティの脅威を見てみましょう

ビジネスや社会のディジタル化・ネットワーク化が進む中で、情報漏えいや業務停止などのセキュリティ問題が発生しています。これらはご家族や職場でも起きるかもしれません。各種の記事や白書などから具体的な事例を見てみましょう。

特徴2



情報セキュリティと対策について一通り理解しましょう

情報セキュリティの安全の概念から脅威の確認、セキュリティを維持するための仕組みや対策などに関する知識を一通り理解することを目標にします。被害者や加害者にならないように、これからも意識していきましょう。

講師プロフィール

野口　一徳

東京電機大学工学部・非常勤講師

NTT データでICTシステムに関わり、その後は教育機関で情報システム開発に関する教育に携わる。

技術士（情報工学）、情報処理安全確保支援士、職業訓練指導員（情報処理）。

プログラム

1．脅威の最近の事例を確認しましょう	
・新聞や雑誌から ・情報セキュリティ白書から ・その他の事例	#情報漏えい、#フィッシング、#標的型攻撃、#ビジネスメール詐欺、#マルウェア・ランサムウエア、#サイバー攻撃、#シャドーIT、#IoTへの脅威、#クラウドとセキュリティ
2．情報セキュリティの安全の特性を確認しましょう	
・情報資産の機密性、完全性、可用性を維持すること ・情報資産、脅威、脆弱性、リスク、インシデント	#情報セキュリティ、#情報資産、#脅威と脆弱性、#リスクマネジメント
3．脅威を見つけてみましょう	
・物理的脅威、人的脅威、技術的脅威	#災害、#誤操作、#不正アクセス
4．情報セキュリティの基本的な対応策を確認しましょう	
・情報セキュリティマネジメントシステムの構築 ・セキュリティポリシー ・ISMS認証（ISO/IEC 27001）	#ISMS、#セキュリティポリシー、#PDCAサイクル、#ISO 27001認証
5．主なセキュリティ対策について	
・認証と暗号システム ・アカウントとパスワードの管理 ・ファイアウォールやUTM、ゼロトラストモデル ・情報漏えい対策、DLP ・フィッシング、標的型攻撃、マルウェア対策など ・物理的な対策 ・情報セキュリティ教育	#認証、#多要素認証、#暗号化、#セキュリティ装置、#ゼロトラストモデル、#多層防御、#ソーシャルエンジニアリング、#DLP
6．個人情報保護	
・個人情報の保護に関する法律 ・EUのGDPR（一般データ保護規則） ・プライバシーマーク（JIS Q 15001）	#個人情報保護法、#Pマーク、#GDPR、#個人情報保護委員会
参考情報サイト	
・情報セキュリティに関係する各種の情報サイト ・情報セキュリティに関係する認証制度	

本講義内容・時間はご提案です。

実際には、ご希望をうかがった上で、内容や時間など御社に最適なプログラムとなるようカスタマイズいたします。

ご質問・お申し込みは、お気軽に担当者または右記窓口までご連絡ください。

お問い合わせ窓口

東京電機大学 リスキリング事務局

Eメール：information-tdudtec@jim.dendai.ac.jp
電　　話：03-5284-5202（学長室内）

（3営業日を目安にご連絡いたします）